

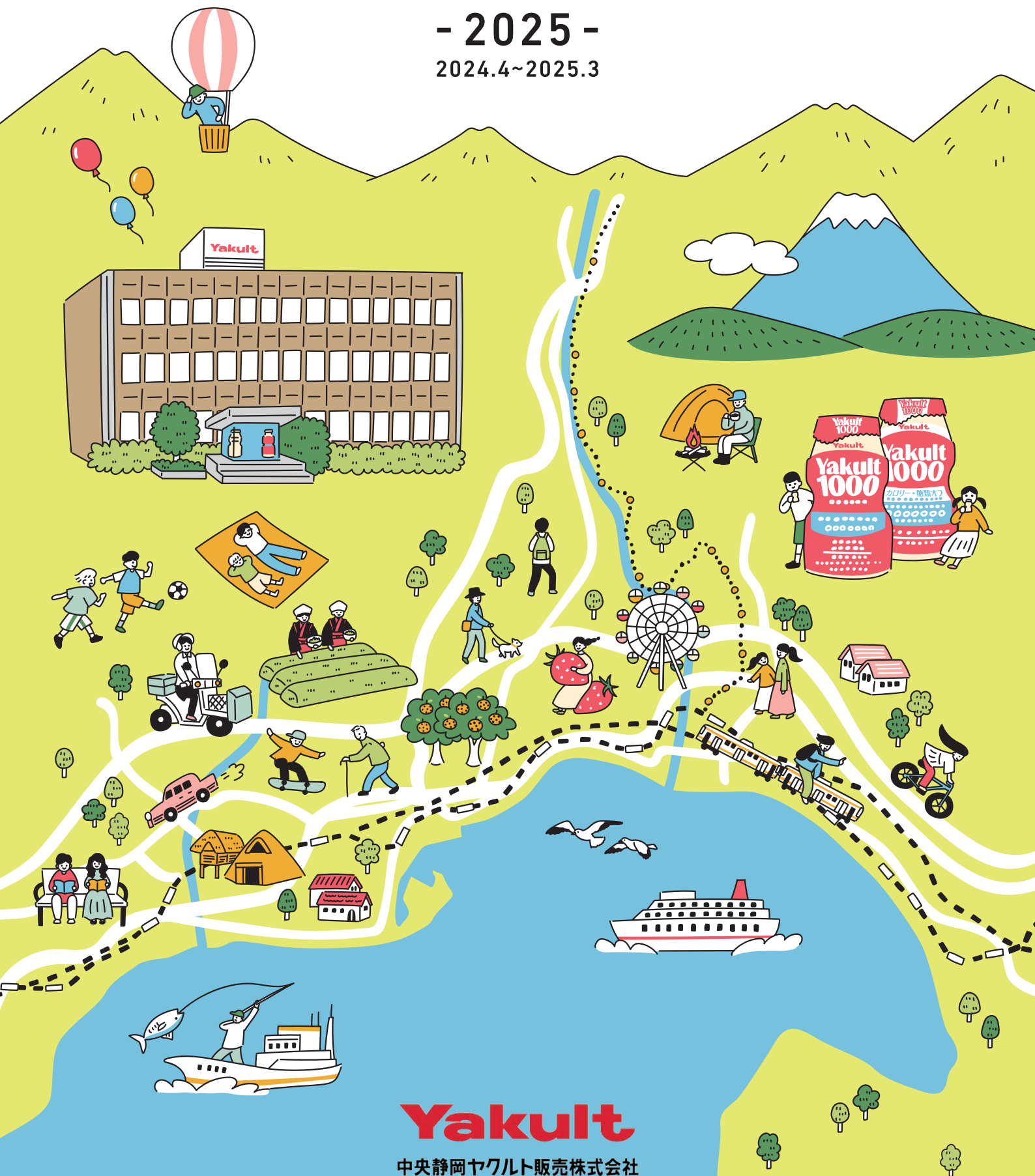
健康応援おもてなし活動

vol.2

事業報告書

- 2025 -

2024.4~2025.3



Yakult

中央静岡ヤクルト販売株式会社

CONTENTS

社長挨拶	2
創始者・創業者の想い	3
企業ビジョン・方針	4
会社概要・事業概要	5
役員紹介・組織図	6
部門紹介	7
社史	9
宅配事業部	11
ヤクルトレディのお仕事 ..	19
保育所	25

直販事業部	27
研修	29
品質管理	31
会社・社員表彰	32
GR推進室	33
地域社会への取り組み ..	39
トピックス	41
情報発信	44
商品紹介	46





MESSAGE

from

代表取締役社長
中村 祐輝

Yuki Nakamura

「静岡を一番愛し、一番愛される会社」を目指して

ヤクルトの歩みは、創始者・医学博士 代田稔の「一人でも多くの人に健康になってもらいたい」という熱い想いから始まりました。その志を受け継ぎ、私たちは1954年に静岡の地に初の営業拠点を構えます。静岡の地にまかれた小さな種は、地域の皆さまに見守られながら大きく育ち、2024年9月、おかげさまで創業70周年を迎えることができました。その成長の糧となったのは、皆さまからいただいた信頼とご期待にほかなりません。この70年間、私たちを支えてくださったすべての皆さまに心より深く感謝申し上げます。

また、2024年5月には社長交代という大きな転機を迎えました。これまで先人たちが築いてきた大切な歩みをしっかりと受け継ぎながら、「健康応援企業」として、そして地域に根差した存在として、これからも地域の皆さまにとって“なくてはならない会社”であり続けられるよう、全社一丸となって取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ヤクルトの原点 代田イズム

健康への情熱と発想、
世界の人々の健康を守りたい



代田 稔 (シロタ ミノル)

1899~1982

医学博士

株式会社ヤクルト本社

元代表取締役会長兼中央研究所所長

1900年初頭、日本はまだ豊かな国とは言えず、衛生状態の悪さから多くの子どもたちが感染症で命を落としていました。この現実に関心を抱いた代田は、「病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないようにすることが重要である」と考え、予防医学の道を志します。そして、乳酸菌が腸の中の悪い菌を抑えることを発見し、1930年、胃液や胆汁にも負けない乳酸菌の強化培養に世界で初めて成功します。それが、今日、「乳酸菌 シロタ株」と呼ばれる乳酸菌です。

ヤクルトでは
創始者である代田の考えを
「代田イズム」と呼び
現在もすべての事業の
原点としています。

予防医学

病気にかかってから
治療するのではなく、
病気にかからないための
「予防医学」が
重要である。

代田イズム
SHIROTA-ISM

健腸長寿

ヒトが栄養素を摂る場所は
腸である。
腸を丈夫にすることが
健康で長生きすることに
つながる。

誰もが手に 入れられる価格で

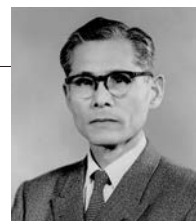
腸を守る「乳酸菌 シロタ株」を
一人でも多くの人に、
手軽に飲んで
もらいたい。

中央静岡ヤクルト創業者の想い 中村 貞一 (1905~1961)

シロタ株の力に心揺さぶられ、夢への一步を踏み出す

ヤクルトの創始者である代田博士は、「世界の人々の健康を守りたい」という強い願いを抱き、生涯を通じてその実現に尽力しました。この志は、中央静岡ヤクルト販売の創業者である中村貞一にも大きな影響を与えています。貞一は幼少期から胃腸の不調に悩まされ、薬が手放せない日々を送っていましたが、そのような中で「ヤクルト」と運命的な出会いを果たします。ヤクルトを飲み始めてから3ヶ月が経つ頃、体調の改善を実感し、ヤクルトのもつ可能性に深く感銘を受けました。この経験をきっかけに、健康に寄与する事業への熱い想いを胸に抱き、大きな夢へと向けた一步を踏み出します。そして1954年、中央静岡ヤクルト販売の前身である静岡ヤクルト営業所を開設し、事業をスタートさせました。

貞一が掲げた理念は、代田博士が提唱した「代田イズム」を受け継ぎ、地域の皆さまの健康づくりに貢献すること、そしてお客さまの幸せを願うことです。この志は今もなお、「お客さまに愛される健康応援企業」として、当社の企業理念にしっかりと息づいています。



企業理念

CORPORATE PHILOSOPHY

お客さまに愛される健康応援企業

全従事者の物心両面の幸福の追求と
担当する地域の皆さんの健康と美を
全力で応援します。

企業ビジョン

CORPORATE VISION

地域を一番愛し、一番愛される会社

私たちは、「地域を一番愛する会社」であることを日々実践し、
「地域から一番愛される会社」として選ばれることを目指します。
そして、静岡で一番の信頼と感動、おもてなしを提供できる存在を目指します。

ビジョン達成に向けた道しるべ

01

テリトリー責任目標

担当する地域の皆さまの健康を
第一に願い、地域の健康づくりに
全力で取り組みます。

地域健康普及目標
乳製品人口比10%(11万人/日)
(現在担当人口111万人)

従事者の収入・
やりがいの満足度100%

02

テーマは 「感謝」「ご恩返し」

私たちは、70年にわたり地域の
皆さまにご支持いただいていた
ことへの感謝の気持ちを忘れ
ず、これからも地域にとって欠か
せない存在であり続けるため
に、皆さまへの恩返しとして、地
域の健康と豊かな暮らしに貢献
できるよう、さまざまな活動や、
サービスの充実に積極的に取り
組んでまいります。

03

課題

少子高齢化への対応
ヤクルトにしかできない、きめ細
やかで温かみのある顧客対応を
さらに磨き、地域社会に寄り添っ
たサービスの提供を継続してま
いります。

働き手の不足
働き方の多様化、キャリアアップ
制度の推進や産業看護師による
健康支援体制の充実に努めると
ともに、AI活用による業務効率
化を進め、働きやすい環境を整
えます。

ビジョン達成 に向けた 行動指針

1. 商品売ることを優先せず、「価値」をお伝えする気持ちを大切にする。
2. 価値とは商品を飲んでいただいた先に何が得られるかをお伝えすること。
商品プラスαの付加価値、感動やサービスをお届けする。
3. 誰もが意見を言え、協力し助け合う、働きがいのある楽しい組織風土、土壌を大切に、
やりがいと使命感を持った仕事にする。
4. 健康応援事業は当社の中心事業であり、中央静岡ヤクルトのファンづくりをすすめる
最も重要な事業に位置付ける。

ヤクルトグループ コーポレートスローガン

「人も地球も健康に」

中央静岡ヤクルト販売株式会社 企業理念

「お客さまに愛される健康応援企業」

■ 会社概要

社 名	中央静岡ヤクルト販売株式会社
代 表 者	代表取締役社長 中村 祐輝
本 社	静岡市葵区瀬名川3丁目3番43号
鷹 岡 営 業 所	富士市厚原695番6号
売 上 高	29.5億円(2024年度実績)
乳製品平均本数	8.77万本／日(2024年度実績)
愛 飲 率	7.91%(2024年度実績)
資 本 金	4,850万円
創 業	昭和29年9月
社 員 数	143名

■ 事業概要

宅 配 事 業	ヤクルトレディ……………316名 (うち34名は社会保障型ヤクルトレディ) 宅配センター……………23店
化 粧 品 事 業	ビューティースタッフ……………9名 エステサロン……………4カ所
直 販 事 業	取引先……………1,660カ所 (量販店・小売店・コンビニエンスストア・レジャー・施設) 自動販売機……………330台 (2025年3月末現在)
保 育 園	認可保育園……………1カ所 企業主導型保育所……………8カ所

役員

名 誉 会 長	中 村 徳 次
代表取締役会長	中 村 貞 夫
代表取締役社長	中 村 祐 輝
専 務 取 締 役	岡 部 禎 之
監 査 役	中 村 豊 次 郎



中 村 徳 次



中 村 貞 夫



中 村 祐 輝

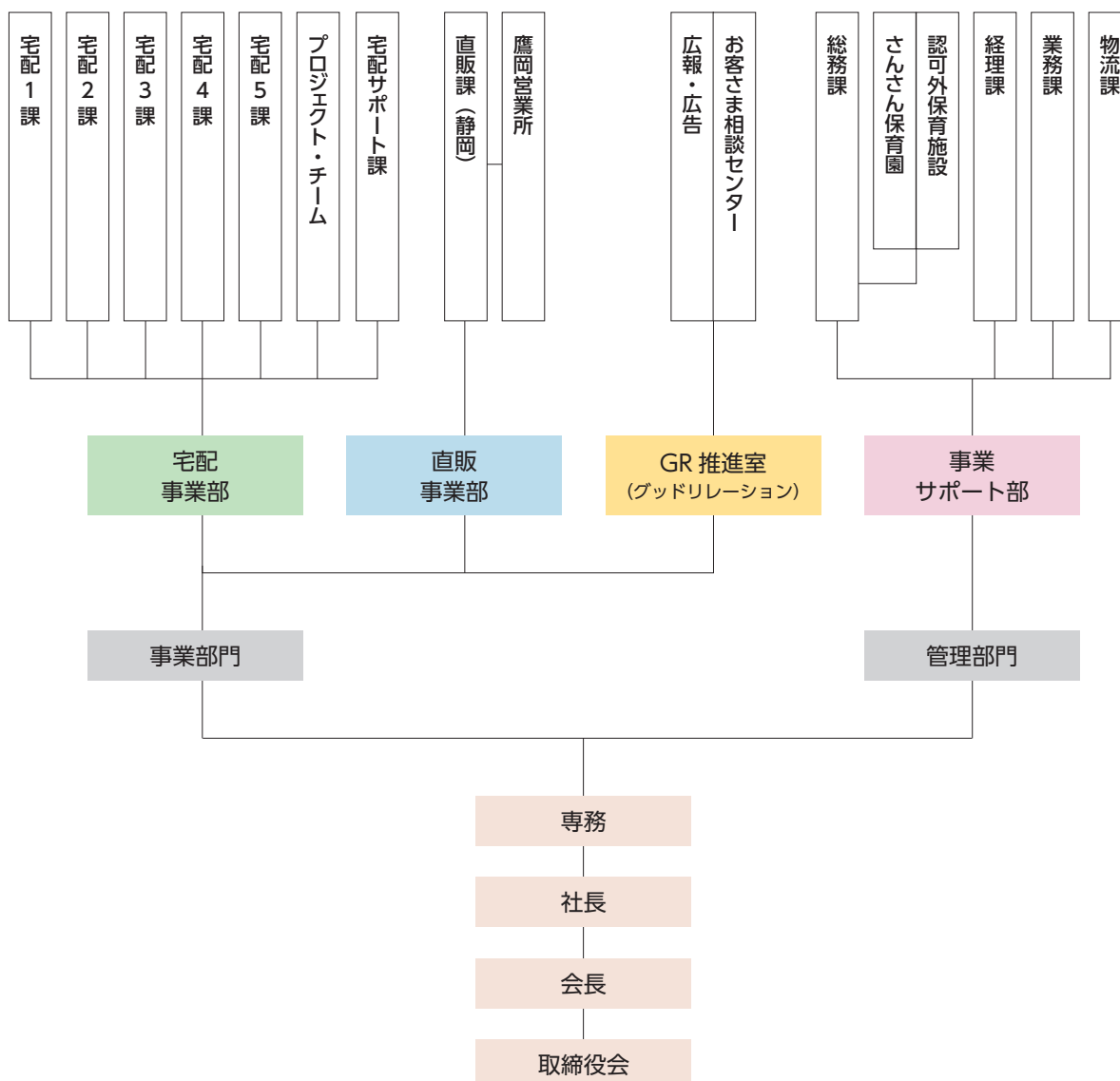


岡 部 禎 之



中 村 豊 次 郎

組織図(2025年3月1日現在)



部門紹介

INTRODUCTION TO DEPARTMENTS

宅配事業部

「真心」「人の和」を大切にするヤクルトの姿勢から生まれた「宅配」というお届け方法で、ヤクルトレディが直接商品をお届けしています。私たちは、商品のみならず、その価値や健康に関するさまざまな情報をお届けする「地域の健康アドバイザー」の役割を担っています。地域の皆さまが健康で幸せな生活を送れるよう、心を込めて活動するとともに、ヤクルトレディが笑顔でいきいきと働ける環境づくりにも力を入れています。



GR推進室



GR推進室は、2023年8月に発足した部門で、お客さまや地域の皆さまと「GR=グットリレーション(良好な関係)」を築くことを目的に活動しています。広報誌の発行やSNSを活用した積極的な情報発信に加え、地域応援イベントの企画・実施を通じて、中央静岡ヤクルトの取り組みを広めています。また、健康講座や健康ふれあい会(工場見学)を通して、地域の皆さまとのつながりを深め、信頼される、地域で一番愛される会社を目指します。

直販事業部

いつでもどこでもお客さまに商品を手にしていただくために、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの店頭、学校や医療・介護施設の給食などを通じて商品をご提供しています。企業、学校、医療・介護施設には、商品とともに健康情報をお届けし、健康経営のサポートにも取り組んでいます。また、商品の特徴をより深くご理解いただけるよう、専属のプロモーションスタッフが店頭で商品をご紹介します。健康に関する情報提供も行っています。



直販課



鷹岡ルート



静岡ルート

量販店チーム (YHA)

事業サポート部

事業サポート部は、各部門がその業務に専念できるよう、全力でバックアップする役割を担っています。社員やヤクルトレディが効率的に業務へ取り組めるよう、多角的な支援を行い、働きやすい環境と仕組みづくりに努めています。また、一人ひとりが目標に挑戦し、成長できる環境づくりを大切にし、個々の力を最大限に発揮できる体制の整備を推進。業務改善においては、トライ&エラーを繰り返しながら継続的な取り組みを行い、生産性の向上を目指しています。



総務課



業務課



物流課



経理課



保育ドライバー

社 史



1954年/静岡ヤクルト営業所を静岡市清閑町に設立

1953 春 中村貞一 鹿児島県出水郡高尾野町にてヤクルトと出会う

1954 春 ヤクルトの販売許可取得 島田市・藤枝市にて販売開始

1954 9月1日 静岡ヤクルト営業所を静岡市清閑町に設立

1961 1月 (株) 静岡ヤクルト処理工場設立

12月 創業者 中村貞一 逝去
中村徳次 代表取締役社長就任

1962 2月 (株) ヤクルト静岡工場設立

1963 婦人販売店システム導入
沼津ヤクルト販売(株)設立



1962年/(株)ヤクルト静岡工場設立



1963年/婦人販売店システム導入

1966 4月5日 会社設立(登記簿上)

4月 中村徳次社長 (株) ヤクルト本社 取締役就任
(株) 静岡ヤクルト処理工場を静岡ヤクルト(株)に名称変更

1967 静岡市国吉田2丁目6番7号に本社移転

1969 9月 (株) 静岡東部ヤクルト工場設立

1970 4月 静岡ヤクルト(株)を静岡ヤクルト販売(株)に名称変更

12月 静岡ヤクルト販売(株)、吉原ヤクルト販売(株)、富士宮ヤクルト販売(株)の
3社が合併し、中央静岡ヤクルト販売(株)となる

1973 静岡市瀬名川3丁目3番43号に本社移転
化粧品の本格販売開始



1973年/静岡市瀬名川に本社移転

1976 直販事業部門設立

1978 静岡市において「愛の訪問活動」開始

1982 吉原センターに保育室開設

1989 富士市厚原695番6号に鷹岡営業所開設
富士市において「愛の訪問活動」開始

1990 中村徳次社長 (株) ヤクルト本社神奈川支店 支店長就任

1993 中村徳次社長 (株) ヤクルト本社 顧問就任

1997 中央静岡ヤクルト販売(株) 中村徳次 代表取締役会長就任
中村貞夫 代表取締役社長就任

1999 「福祉ヤクルト」開始

2004 創業50周年 クルーズ客船
「ばしふいっくびいなす号」にて記念大会開催



2004年/創業50周年記念大会開催

2006 7月 エステサロン「フロムハート」開設

2010 中村徳次会長 東日本ヤクルト協会 会長就任

2011 ヤクルト国際経営者の集いにて「努力販売会社賞」受賞

2016 SEYL制度導入

2019 4月 認可保育園「さんさん保育園」開園



2019年/認可保育園「さんさん保育園」開園

2021 3月 みのぶセンター開設

2022 9月 台風15号による水害被災

2024 5月 中央静岡ヤクルト販売(株) 中村貞夫 代表取締役会長就任
中村祐輝 代表取締役社長就任

9月 創業70周年



1970年/3社合併し、中央静岡ヤクルト販売(株)を設立



1989年/富士市に鷹岡営業所開設



2011年/ヤクルト国際経営者の集いにて「努力販売会社賞」受賞

中央静岡ヤクルト販売株式会社
社史 YouTube動画 ▶



2024年度の主な行事

4月	1日	入社式
	5日	ヤクルト工場見学「健康ふれあい会」再開
	13日	新年度決起会
	25日	Hop Step SEYLキックオフ
5月	7日	ヤクルト本社による新人YL研修視察
	18日	第1回保育士共有会
	25・26日	YL研修旅行(温泉コース)
	29日	中村貞夫会長就任・中村祐輝社長就任
6月	1・2日	YL研修旅行(ディズニーコース)
	4・7日	ヤクルト湘南化粧品工場見学 社員体験会
	22日	第1回社員表彰式
	22日	優秀センター賞食事会
7月	1日 ～ 19日	福祉ヤクルト
10月	4日	上半期事業報告会
	5日	優秀新人YL表彰式
	20日	わいわいスポーツフェス
11月	10日	3カ月チャレンジプログラムスタート
	16日	ヤクルト東日本大会
12月	13日	ヤクルト中央研究所所長講話
	27日	仕事納め式
1月	6日	仕事初め式
	26日	シズクリプロジェクト2024静岡カップ
3月		
	8日	優秀新人YL表彰式



新年度決起会



Hop Step SEYLキックオフ



第1回保育士共有会



中村貞夫会長就任・中村祐輝社長就任



ヤクルト湘南化粧品工場見学 社員体験会



社員表彰式



ヤクルト中央研究所所長講話

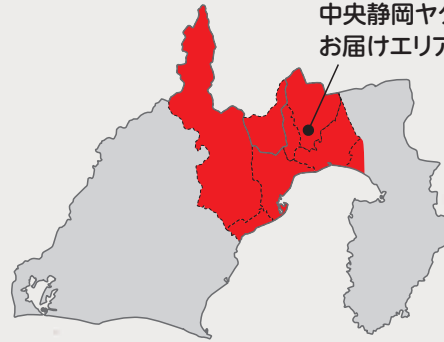


宅配エリア紹介

宅配1課

センター名	郵便番号	住 所	人 口
清閑町	420-0047	静岡市葵区清閑町2-3	34,263
秋山	420-0948	静岡市葵区秋山町19-7	41,147
北	420-0961	静岡市葵区北1-8-23	22,771
かわい	420-0923	静岡市葵区川合1-9-40	65,580

中央静岡ヤクルト販売(株)の
お届けエリア



宅配3課

センター名	郵便番号	住 所	人 口
SBS通り	422-8043	静岡市駿河区中田本町17-20	76,655
池田	422-8005	静岡市駿河区池田231-1	51,503
くさなぎ	424-0886	静岡市清水区草薙3-10-20	31,352
堂林	424-0847	静岡市清水区大坪2-3-10	46,787
宮加三	424-0911	静岡市清水区宮加三14	36,324
たかはし	424-0041	静岡市清水区高橋2-1-3	81,803

宅配2課

センター名	郵便番号	住 所	人 口
みずほ	421-0112	静岡市駿河区東新田3-29-28	62,890
羽鳥	421-1215	静岡市葵区羽鳥3-14-33	28,569
末広	420-0004	静岡市葵区末広町79-5	25,800
きよみず	420-0825	静岡市葵区瓦場町53-1	51,799





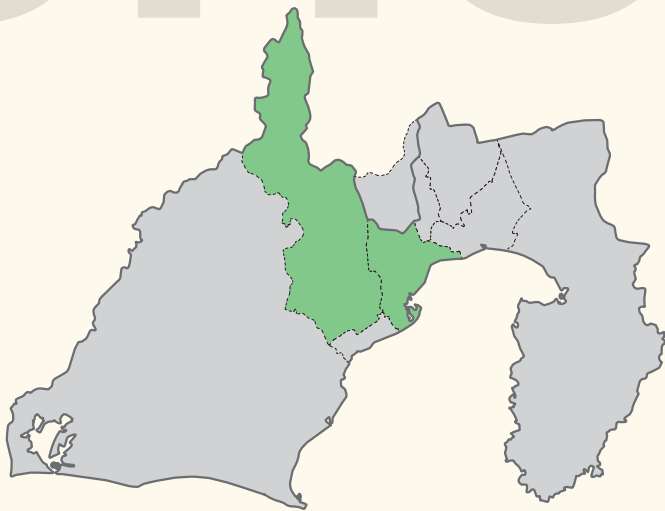
宅配4課

センター名	郵便番号	住 所	人 口
富士	416-0921	富士市水戸島311-7	69,495
吉原	417-0052	富士市中央町1-5-6	66,132
原	410-0312	沼津市原町中2-2-3	38,844
鷹岡	419-0201	富士市厚原695-6	67,037

宅配5課

センター名	郵便番号	住 所	人 口
八木間	424-0204	静岡市清水区興津中町1310-1	20,784
富士川	421-3306	富士市中之郷793-1	34,810
小泉	418-0022	富士宮市小泉272-1	43,818
富士宮	418-0041	富士宮市淀川町34-14	76,427
みのぶ	409-2531	山梨県南巨摩郡身延町梅平1178	18,111

宅配1課センター紹介



担当人口 163,761人

YL数 50名

部長 榎本 悠

清閑町センター

担当人口／34.263

スローガン

毎日1本で菌力アップ! 今日も明日もゼッコー腸!

〒420-0047
静岡市葵区清閑町2-3

TEL 054-253-9629

店長 吉野 孝紀

YL数 16



秋山センター

担当人口／41.147

スローガン

センター全員のパワーで元気いっぱい!
笑顔で健康に!

〒420-0948
静岡市葵区秋山町19-7

TEL 054-271-9891

店長 高橋 晟哉

YL数 7



北センター

担当人口／22.771

スローガン

真心を込めて 笑顔とともに健康をお届けします!

〒420-0961
静岡市葵区北1-8-23

TEL 054-245-7176

店長 高橋 晟哉

YL数 6



かわいセンター

担当人口／65.580

スローガン

地域の皆さまに元気と健康を!
一人ひとり思いやりを持って行動

〒420-0923
静岡市葵区川合1-9-40

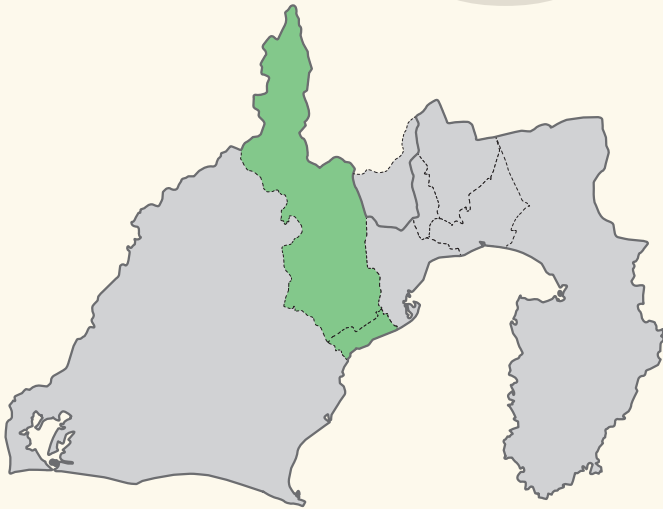
TEL 054-263-8297

店長 岩本 信昭

YL数 21



宅配2課センター紹介



担当人口 169,058人

YL数 50名

課長 村田 理恵

みずほセンター

担当人口／ 62.890

スローガン

皆さまに笑顔と元気と健康をお届けします

〒421-0112
静岡市駿河区東新田3-29-28

TEL 054-258-8245

店長 笹原 美季

YL数 18



羽鳥センター

担当人口／ 28.569

スローガン

健康と真心をお届け!地域の皆さまに
愛され、必要とされるセンターを
目指します!

〒421-1215
静岡市葵区羽鳥3-14-33

TEL 054-277-2648

店長 三浦 拓哉

YL数 6



末広センター

担当人口／ 25.800

スローガン

ひとつのヤクルトに込めた想い
あなたの健康を支え続けます

〒420-0004
静岡市葵区末広町79-5

TEL 054-251-5361

店長 真鍋 里沙

YL数 10



きよみずセンター

担当人口／ 51.799

スローガン

笑顔と笑いで免疫力アップ!為せば成る!
新生きよみず 笑って前進!

〒420-0825
静岡市葵区瓦場町53-1

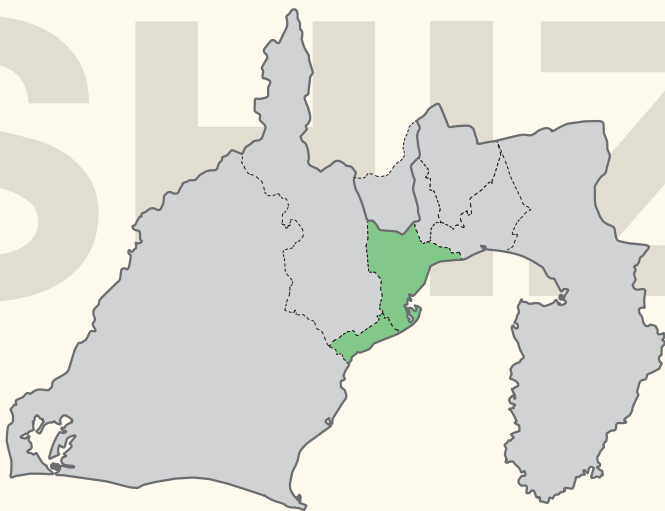
TEL 054-247-0805

店長 佐藤 麻妃

YL数 16



宅配3課センター紹介



担当人口 324,424人

YL数 84名

課長 池ヶ谷 由美

SBS通りセンター

担当人口 / 76.655

スローガン にぎやかで笑顔たくさんの
カラフルメンバー！
感謝の心と思いやりの心を大切に

〒422-8043
静岡市駿河区中田本町
17-20

TEL 054-281-9770

店長 久保嶋 清香

YL数 19



池田センター

担当人口 / 51.503

スローガン お客様の健康とつながりを大切に
笑顔と元気を毎日お届けします！

〒422-8005
静岡市駿河区池田231-1

TEL 054-262-7612

店長 福原 翔平

YL数 11



くさなぎセンター

担当人口 / 31.352

スローガン 合言葉は「チームくさなぎ!!」
ヤクルト大好き 真心こめて
お届けします

〒424-0886
静岡市清水区草薙3-10-20

TEL 054-346-5936

店長 宇田 くみ

YL数 10



堂林センター

担当人口 / 46.787

スローガン 全員で笑いあって 声かけあって
支え合うチーム

〒424-0847
静岡市清水区大坪2-3-10

TEL 054-340-8960

店長 喜友名 文香

YL数 14



宮加三センター

担当人口 / 36.324

スローガン お客様・地域の皆さま・仲間に
ありがとうと笑顔、健康をお届けします

〒424-0911
静岡市清水区宮加三 14

TEL 054-334-6812

店長 平原 和也

YL数 10



たかはしセンター

担当人口 / 81.803

スローガン
地域の皆さまに笑顔と健康をお届け

〒424-0041
静岡市清水区高橋 2-1-3

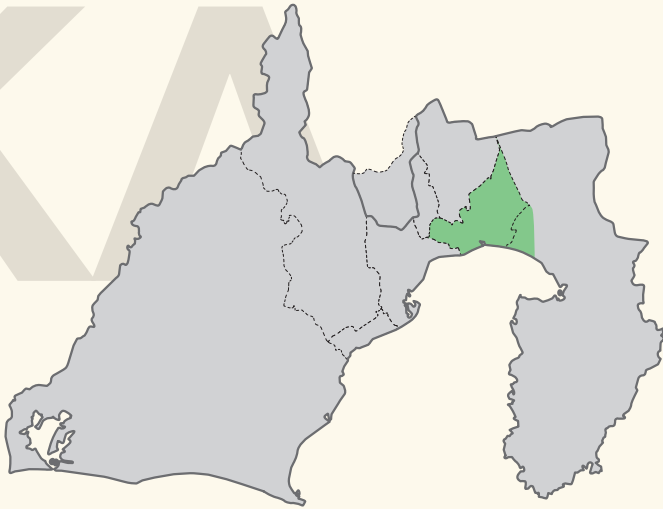
TEL 054-364-8960

店長 金森 明子

YL数 20



宅配4課センター紹介



担当人口 241,508人

YL数 71名

課長 井出 明美

富士センター

担当人口／69.495

スローガン お客様の健康とコミュニケーションを大切に!毎日笑顔で明るく元気よくお届けします!

〒416-0921
富士市水戸島311-7

TEL 0545-64-5753

店長 山田 弥生

YL数 20



吉原センター

担当人口／66.132

スローガン

お客様へ広がる つながる 笑顔と健康の輪

〒417-0052
富士市中央町1-5-6

TEL 0545-53-3586

店長 鈴木 知子

YL数 16



原センター

担当人口／38.844

スローガン 一人ひとりがお客様に寄り添い健康のお役立ちになる行動ができるセンターに

〒410-0312
沼津市原町中2-2-3

TEL 055-967-6032

店長 鈴木 富士子

YL数 13



鷹岡センター

担当人口／67.037

スローガン ひとりがみんなのために
みんながひとりのために!

〒419-0201
富士市厚原695-6

TEL 0545-71-9052

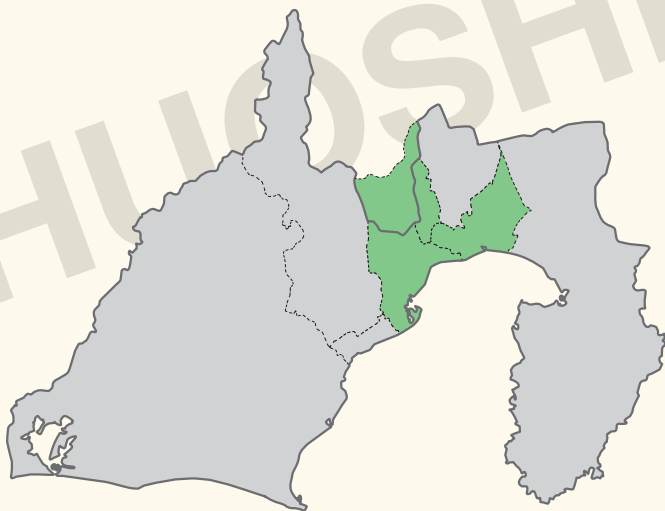
店長 佐藤 初美

YL数 22



YAKULT

宅配5課センター紹介



担当人口 193,950人

YL数 57名

課長 岩尾 義裕

八木間センター

担当人口／ 20.784

スローガン 地域のお客さまへ
元気と健康を心を込めてお届けします

〒424-0204
静岡市清水区興津中町
1310-1

TEL 054-369-5771

店長 佐藤 里衣

YL数 9



富士川センター

担当人口／ 34.810

スローガン お客さまとの対話を大切に
信頼関係を築いていきます

〒421-3306
富士市中之郷793-1

TEL 0545-32-9577

店長 池上 睦美

YL数 11



小泉センター

担当人口／ 43.818

スローガン 明るく元気に地域応援NO.1
対話を深めて皆さまのお役に立ち

〒418-0022
富士宮市小泉 272-1

TEL 0544-23-7519

店長 萩原 由喜江

YL数 16



富士宮センター

担当人口／ 76.427

スローガン
お客さまに寄り添った親切・丁寧な対応で真心を
お届けします

〒418-0041
富士宮市淀川町 34-14

TEL 0544-24-3360

店長 金丸 拓

YL数 15



みのぶセンター

担当人口／ 18.111

スローガン
いつも元気にお客さまへ健康をお届けします

〒409-2531
山梨県南巨摩郡身延町梅平
1178

TEL 0556-66-9800

店長 岩尾 義裕

YL数 6



エステサロン紹介

ヤクルトのエステサロンでは

乳酸菌生まれの保湿成分を配合した化粧品を使った、フェイシャルトリートメントを行います。

施術前後の対話を重視して、お客さまのご要望にしっかりと応えできるよう心がけ

エステをとおして正しいお手入れの方法をご理解いただき

日々のスキンケアの効果が高まるよう心をこめたアドバイスをさせていただきます。

お客さまのすこやかな素肌づくりに貢献することが私たちの喜びです。

※エステサロンのほか、ご自宅でお気軽に施術を受けていただける「ホームエステ」も実施しています。

フロムハート

お客さまへのメッセージ

個室での施術により、癒しと安らぎを感じていただき、お一人おひとりに合わせたエステを心をこめて行います

〒420-0039
静岡県葵区上石町4-2
TEL 054-251-9039



かわいサロン

お客さまへのメッセージ

乳酸菌のチカラでお肌にうるおいとツヤを与えます お客さまに気軽楽しんでいただくことで美と癒しをご提供します

〒420-0923
静岡県葵区川合1-9-40
TEL 054-262-7630



たかはしサロン

お客さまへのメッセージ

お客さまのお気持ちに寄り添ったスキンケアのアドバイスを心掛けています お気軽にご来店ください 心よりお待ちしております

〒424-0041
静岡県清水区高橋2-1-3
TEL 054-366-9497



鷹岡サロン

お客さまへのメッセージ

毎日鏡を見るのが楽しみになっていく そんな新しい貴女に出逢えるお手伝いをさせていただきます

〒419-0201
富士市厚原695-6
TEL 0120-86-8960
中央静岡ヤクルト販売株式会社



*乳酸菌と美肌の嬉しい関係



かつては、飲料の「ヤクルト」は瓶で売られていました。その瓶を洗う工場の人たちの手が、水仕事であるにも関わらずなめらかだったことから、乳酸菌の美肌効果に注目が集まりました。



ヤクルトレディのお仕事

ヤクルトは、手から手へ真心を込めてお客さまへ直接商品をお届けする「宅配」を大切にしており、1963年の「婦人販売システム」導入以来、ヤクルトレディがこの役割を担っています。中央静岡ヤクルトでは、現在約320名のヤクルトレディがお客さまのご自宅やオフィスを訪問し、ヤクルト商品や健康情報をお届けしています。



ヤクルトレディ
お仕事サイト

■ ヤクルトレディの1日の流れ

子どもと一緒に出勤

子どもと一緒に出勤し、センターに併設する保育所に預けます。ヤクルトの保育所は少人数制保育のため、一人ひとり、きめ細かい対応をしてもらえるので安心です。



8:30



朝礼



伝達事項の確認、身だしなみのチェックなどを行います。

8:45



お届けスタート

1日の訪問軒数は20～30軒前後。担当エリアの決まったお宅やオフィスへ、ヤクルト商品と健康情報をお届けします。



9:00



ランチタイム

センターに戻って昼食。仕事の相談はもちろん、同じ立場の人が多く働く職場だから、家事や子育てなど共通の話題も多く、ほっと一息できる時間です。



12:30



翌日の準備、お仕事終了

今日の売り上げの計算や、翌日お届けする商品を準備して終了。子どもを保育所にお迎えに行き帰宅します。



14:30



■ LYL・BYL共有会

各センターにそれぞれ1名、LYL(リーダーYL)、BYL(ビューティーYL)を配属し、ヤクルトレディの目線より会社へご提案やご要望をいただいたり、他センターの好事例を共有してセンターへお伝えいただくなど、働きやすい環境づくりの架け橋を担っていただいています。



■ HYL共有会

各センターにそれぞれ1～2名、HYL(ヘルパーYL)を配属し、商品の在庫管理を担っていただいています。HYL共有会はオンラインで開催しており、各センターのHYLが一堂に会して意見交換を行っています。日々の業務で感じている課題や改善点を共有し合うことで、業務改善や業務効率化に役立っています。



新人ヤクルトレディ研修

就業前
13日間

初めて働く方でも安心してお仕事ができるように、就業前に新人研修を行なっています。ヤクルト創始者の想いをはじめ、商品知識や健康情報、接客マナーなどを座学で学びます。その後、先輩ヤクルトレディに同行し、お客さまへの対応など現場での業務を経験し、ヤクルトレディとしての基本的なスキルを身につけます。13日間にわたる研修を通して、仲間とのつながりも生まれます。

座学 研修



化粧品 研修



OJT 研修



1日目	オリエンテーション	社長講話／会社概要
2日目		部門紹介／企業理念
3日目	シロタイズムを知ろう	ヤクルトの歴史
4日目		プロバイオティクス
5日目	菌の科学性	カラダ・免疫の仕組み
6日目	商品知識	ヤクルト製品の特長・試飲
7日目	OJT	先輩YL同行
8日目	ワークシェア	ワークシェアについて／品質管理
9日目	化粧品	正しいお手入れ講習・メイクレッスン
10日目		お客さまのお役立ちとは／年間施策
11日目	実務知識	金銭管理／お届け実務
12日目		税・社会保険／端末操作
13日目	修了式	健康教室／自己紹介チラシ作成

3カ月
6カ月
経過時

フォローアップ研修

お仕事を始めてから3カ月後と6カ月後に行われる研修です。就業前研修で学んだ知識の再確認のほか、今のお仕事上で、お客さまとの関りによる嬉しいお声や出来事、また困りごとなど共有し、学びを深めます。同期の仲間たちと近況報告をし合い、体験談を語り合うことで、お互いの成長を確認するステップアップの場となっています。



配属後
6カ月

シスター制度

新人ヤクルトレディがセンターに配属後6カ月間、先輩ヤクルトレディがペアになりサポートします。日々のお仕事の流れを学びながら、お客さまとの接し方も覚えていきます。新人のみなさんをバックアップする安心のサポート体制が整っています。



現場育成活動「さんさん活動」

地域のお客さまとのコミュニケーションを深め、ヤクルトの価値をお伝えすることを目的とした育成活動です。社員がヤクルトレディに同行することで、実践的な学びの場を提供し、商品知識の向上や仕事へのやりがいを実感する機会となっています。



4月13日 新年度決起会

グランディエール ブケトーカイ静岡にて開催し、ヤクルトレディ、社員、ご来賓の皆さま、総勢337名が参加しました。本大会は、2024年度の計画や取り組みを全員で共有し、一丸となってスタートを切る場であると同時に、日頃のヤクルトレディの皆さまのご尽力への感謝を伝え、前年度の功績を称える貴重な機会でもあります。式典では、88名のヤクルトレディが表彰されました。懇親会は有志による余興、モノマネ歌手によるパフォーマンス、大抽選会により大いに盛り上がり、新たな一年に向けてのエネルギーを得る場となりました。

●ダイヤモンド賞 2名	●新人賞 17名	●永年営業表彰(計36名)
●プラチナ賞 2名	●カムバック賞 3名	5年:10名、10年:6名、15年:8名、
●ゴールド賞 13名	●アパコート賞 3名	20年:5名、25年:2名、30年:3名、
●シルバー賞 3名	●化粧品賞 9名	35年:2名



6月22日 優秀センター賞食事会

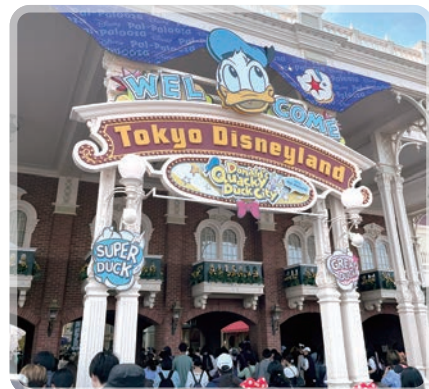
優秀センター賞の受賞を祝して、日本平ホテルにて食事会を開催しました。前年度の基準を達成したセンターのヤクルトレディの皆さまの労をねぎらい、その功績を称える場となりました。今回は、23センター中6センターが受賞し、56名のヤクルトレディが出席。おいしい料理を味わいながら、オールディーズ歌手によるヒットソングメドレーや、同僚・他センターの仲間との交流を楽しみました。和やかな雰囲気の中、日頃の努力を称え合う貴重な時間となりました。



表彰・集い・旅行

研修旅行 5月25日26日 温泉コース 6月1日2日 ディズニーコース

前年を上回る成績を納めたヤクルトレディの招待旅行として毎年開催しています。2024年の招待者は例年に比べ少なめの23名。信州松本美ヶ原温泉1泊コースに6名、東京ディズニーリゾート日帰りコースに6名、同1泊コースに8名のヤクルトレディとご家族が参加しました。次年度は、より多くの方にご参加いただけるよう、サポートしてまいります。



10月5日(上期)・3月8日(下期) 優秀新人ヤクルトレディ表彰式(ヤクルト本社主催)

東京都港区ニューピア竹芝ノースタワー・ニューピアホールにて行われました。ヤクルト本社による表彰基準を達成したヤクルトレディと、ともに活動した店長が参加できる式典です。当社からは上期10名、下期4名が受賞しました。今後の活躍に向けて、さらにモチベーションがアップしたようです。



11月16日 ヤクルト東日本大会(ヤクルト本社主催)

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルにて2024ヤクルト東日本大会が開催され、ヤクルトレディ32名が表彰されました。2日目は、東京湾クルーズ、浅草、スカイツリーを観光し、楽しい時間を過ごしました。

- 宅配部門／最優秀賞4名、優秀賞6名、努力賞18名
- 化粧品部門／最優秀賞1名、優秀賞1名

- 優秀センター賞
原センター、堂林センター

- 販売会社表彰
乳製品部門／努力賞



ヤクルトレディの働きやすい環境づくり

キャリアアップの推進

「子どもが成長したので、これからは扶養を外れて仕事を頑張りたい」「安定して働きたい」などのご要望にお応えするため、ヤクルトレディのライフスタイルに合わせたプランを用意し、サポートしています。定期的な研修や個別相談を実施し、一定の条件を満たせば社会保障を受けられる固定給制度や社員登用制度も推進しています。



2024年度	社会保障付YL (SEYL)	+3名
	社員	+3名

1年間の収入保障制度

お仕事をスタートした最初の1年間は、収入面もサポートします。就業時に支度金として20,000円、研修中の1カ月間は日額4,500円、以降は日額5,000円保障します。

環境整備

お届け業務やセンター内業務の効率化を図るため、資機材や新システムの導入を進め、労働環境の改善に取り組んでいます。

- お客さま情報管理: 携帯情報端末を導入
- QRコード決済の導入: PayPay、D払い、楽天ペイ、au PAYに対応
- 入金機の導入: センター内で入金作業が可能に(19センター)
- 電気自動車「コムス」: 3名が使用
- 軽自動車「タント」レンタル: 31名が利用



4/25 「Hop Step SEYL」始動

今年度より、お仕事のステップアップを目指すヤクルトレディをサポートする新たな研修会をスタートしました。本研修には13名が参加し、10月までの7カ月間、月1回のペースで実施しました。プログラムでは、外部講師をお招きし、「学ぶことの楽しさ」をテーマにした講義をはじめ、パソコン教室、コミュニケーション学、心理学などを取り入れました。この研修を通じて、1名がステップアップを果たし、新たなチャレンジへと踏み出しました。今後もヤクルトレディの成長を支援する研修を充実させてまいります。



外部講師による研修



グループワークで近況報告



先輩SEYLと食事を交えての意見交換会

福利厚生

ヤクルトレディが安心して働ける環境を整えるため、以下の福利厚生制度を導入しています。

- 離職金共済・業務疾病共済への加入
- 交通傷害保険・加害者保険への加入
- 保育所保険への加入
- 慶弔見舞金の支給

ヤクルトレディとご家族への感謝とリフレッシュの機会として、以下のイベントにご招待しました。



清水エスパルスの試合観戦

安倍川花火大会の
栈敷席での鑑賞



ベルテックス静岡の試合観戦

5/1 おむつプレゼントスタート

今年度よりスタートした子育てファミリー応援企画。1歳未満のお子さまがいるヤクルトレディの皆さんへ、毎月1パック、お気に入りのメーカーのおむつをプレゼントしています。



8/2 クールファンベスト支給

ヤクルトレディ・営業社員の猛暑対策として、クールファンベストを支給しました。ベストを着用するようになり、「汗がすぐ乾く」「1日の疲れが違う」と好評です。



「ラインコネクト」お悩み相談サービス

人間関係や家庭のこと、お金や保険、仕事、医療、不動産など、「誰にも相談できない」「誰に相談したらいいかわからない」といった悩みに専門家が丁寧にお答えします。LINEを使っていつでも気軽に相談でき、ヤクルトレディをはじめ当社従業員は無料で利用可能です。



産休および復職後のサポート

【出産時】

お祝い金とおむつケーキをプレゼントしています。

【復職サポート】

お子さまが1歳未満で復職される場合、ヤクルトの保育所を利用できる1歳になるまでの間、他の保育施設の利用料を会社が全額負担します。



誕生日のお花プレゼント

毎月、誕生月の方へ社長からお花をプレゼントしています。忙しい毎日の中で、少しでも癒しを感じていただけたら__という想いを込めています。



ヤクルトの保育所

■開設40年以上 安心の実績 ヤクルトの保育所

企業内保育所の先駆けとして、40年以上前から保育所運営を行なっています。小さなお子さまがいても安心して働けることを目的とし、現在8カ所のヤクルト販売センターに併設しています。家事と育児を両立できる体制を整えるとともに、お子さまが健康で快適に過ごせる環境づくりを心掛けています。



清閑町センター保育所



たかはしセンター保育所



原センター保育所



富士センター保育所



吉原センター保育所



富士宮センター保育所



鷹岡センター保育所



小泉センター保育所

ヤクルト
保育所

**臨時の
お預かりにも対応**

幼稚園や小学校に通う
お子さまの長期休み
(夏休み、冬休みなど)中も
ご利用いただけます。

■ヤクルトの保育所 さんさん保育園 共通項目

年間行事

月1回…身体測定

避難訓練

誕生日会

年2回…歯科・内科健診

4月 入園、進級のお祝い

5月 こどもの日お祝い

6月 ファミリーデー

7月 七夕まつり

8月 水遊び

9月 敬老のお祝い

10月 ハロウィンパーティー

11月 勤労感謝のお祝い

12月 クリスマス会

1月 新年のつどい

2月 節分

3月 おひなまつり、卒園式



利用者の声

* 少人数だからこそ 安心感

先生が子どもの小さな変化にも気づいてくれます。手厚い見守りのもと、一緒に成長を見届けてくれることが嬉しいです。



* 仕事と育児の両立を支える環境

センターに併設されているため、子どもの様子を身近に感じながら働けます。何かあった際にもすぐに迎えに行けるので安心です。

* 無料なのに充実した内容

季節のイベントが多く、体に配慮したおやつも提供されるなど、充実した保育内容に驚いています。本当に無料で良いのでしょうか。

さんさん保育園

2019年、静岡市から認可を受けて開園した「さんさん保育園」は、ヤクルトレディのお子さまだけでなく、地域の一般のお子さまもお預かりしています。対象は0～2歳児で、少人数制を活かしたきめ細やかな保育を行い、一人ひとりの成長に寄り添ったサポートを提供しています。



I 登園

「おはようございます!」
元気な挨拶から1日が始まります。
登園後は室内で好きな遊びを楽しみます。



さんさん
保育園

I 昼食

管理栄養士の先生が作る、おいしくて見た目も楽しい給食がみんな大好き。
一人ひとりの成長や発達に合わせて保育者が援助を行います。



I 自由遊び

お迎えの時間まで、友達と触れ合いながら好きな遊びを楽しみます。
保育者は子どもの様子に合わせて遊びを楽しめる環境づくりを行います。



I 散歩

天気の良い日はお散歩に出かけます。ご近所の方や地域の方々と交流する機会を大切に、近くの公園ではのびのびと体を動かして遊びます。



I 昼寝

「安全・安心」な環境下でお昼寝を行います。
子どもたちが快適な環境で入眠できるよう、保育者が一人ひとりに寄り添います。



エスパルスの
コーチが教えて
くれる運動教室
にも参加!



さんさん
保育園

安心の送迎バス

各センターまで送迎バスがお迎えに行きます。園児の置き去り事故を防ぐため、義務化された安全装置を導入し、ドライバーと保育士が連携して点検・確認を徹底のうえ、安全運転を心がけながら送迎を行っています。



保育料無料

ヤクルトレディのお子さまは保育料無料。

食育

園庭で野菜を育て、子どもたちが収穫した野菜を給食に活用しています。また、おやつと一緒に手作りする機会も設け、食への関心を育んでいます。楽しみながら食の大切さを学べる環境づくりを大切にしています。



体操教室

月に1回、体操クラブの先生をお招きし、指導を受けています。柔軟性やバランス感覚を楽しく身につけるだけでなく、先生や仲間との会話を通じて、コミュニケーション力の向上にもつながっています。



直販事業部

店頭での商品価値・健康情報の提供

YHA(ヤクルトヘルスアドバイザー)による店頭価値普及

「お客さまに愛される健康応援企業」を目指し、“ヤクルトを通して一人でも多くの方に健康になっていただきたい”という想いを持って取り組んでいます。

プロモーション活動

お客さまにヤクルト商品の価値をお伝えし、ご理解いただいたお客さまに継続してお飲みいただくことを目的とし、モニターやディスプレイを活用して、価値普及や健康情報の提供を行っています。

■ プロモーション活動実施報告

項目	2023年度	2024年度	増加数(+)
実施回数	333回	589回	+256回
実施店舗数	28店舗	42店舗	+14店舗



YLプロモーション活動

昨年度より、ヤクルトレディも店頭に立ち、ヤクルトヘルスアドバイザーと共にプロモーション活動を行っています。商品の特徴をわかりやすくお伝えし、お客さまのご要望・お悩みに寄り添った情報のご提供・ご提案を心掛けています。



売り場づくり

売り場全体を工夫し、お客さまが立ち寄りやすい空間をつくることも大切にしています。ヤクルトの特徴が伝わるPOPやパネルを設置し、遠くからでも商品が目に入りやすく、また季節に合わせた装飾を取り入れることで、お客さまにとって親しみやすく、興味を持っていただけるよう工夫しています。

こうした取り組みを通じて、より多くのお客さまにヤクルト商品を知っていただき、健康的な習慣づくりのきっかけとなることを目指しています。その成果として、ヤクルト東日本支店における「量販店売場づくりコンテスト」平台獲得部門において第2位を獲得いたしました。



YHA(ヤクルトヘルスアドバイザー)研修

お客さまに「乳酸菌 シロタ株」の有用性や新商品を紹介するため、売り場づくりをサポートするフィールドスタッフとともに、毎月共有会を開催しています。お客さまの声の共有や、商品知識を中心に学んでいます。



企業の従業員さま向け「健康応援フェア」開催

企業の従業員の皆さまの健康をサポートするため、「健康応援フェア」を開催しました。今回のフェアでは、給食会社さまにご協力いただき、夏バテ予防や免疫力アップに役立つ乳酸菌をプラスした特別メニューを社員食堂で提供。さらに、企業の保健士さまのご協力のもと、ストレス・睡眠・お口の健康に関するアンケートを実施しました。この取り組みを通じて、従業員の皆さまが自身の健康について考え、生活習慣を見直すきっかけとなることを願っています。



クリスマスシールキャンペーン

オリジナルデザインのサンタさんシールを作成し、ジョアとともに、35の保育園・幼稚園さまにプレゼントしました。この取り組みの目的は、クリスマスの特別メニュー準備でお忙しい調理師・栄養士・先生方をお手伝いすることです。シールを活用することで、昼食やおやつにクリスマスの雰囲気を出し、調理の手間を軽減できるよう工夫しました。実際にご利用いただいた先生からは、「見た目がパツと華やかになり、子どもたちも大喜びでした」との嬉しいお声をいただきました。



静岡県遊技業協同組合 第1回社会貢献活動に協賛

社会福祉施設(就労支援施設B型)では、障害者や難病を持つ方が製菓や手工芸、部品加工などを行っています。年末の作業減少時に、パチンコホールから受注いただいたヤクルト商品の「お年賀シール」貼付作業を依頼し、労働機会を提供。2025年は4チェーン28店舗から11,904本を受注しました。静岡県遊技業協同組合から寄付金、ヤクルトグループから作業代を贈呈しています。



地域応援自販機

地域の皆さまに喜ばれる自販機の設置を推進しています。ヤクルトマンやつば九郎が描かれたラッピング自販機は、目にした瞬間思わず笑顔に。多くの方々からご好評をいただいています。

- 災害時に無料で飲料を提供する「災害救援自販機」
- 突然の心肺停止を救済する「AED搭載自販機」
- 売り上げの一部を赤い羽根募金に寄託する「赤い羽根募金自販機」
- 売り上げの一部を発展途上国の妊産婦に寄託する「ホワイトリボン自販機」
- ヤクルトキャラクターラッピング自販機



使いながら備えるローリングストックの推進

常温で保存できるフルーツ果汁入り野菜ジュースを防災備蓄としてご案内しています。普段から学校・病院等の給食に取り入れていただいているジュースが、災害時の野菜不足対策にもなると、多くの施設ではじめていただいております。



研 修

人材育成への取り組み

社員・ヤクルトレディ・保育士それぞれの成長を支える研修を実施し、スキル向上と働きやすい環境づくりを推進しています。研修を通じて専門知識や接客スキルを磨くことで、すべての従業員が自信を持って活躍できるよう、継続的な学びの機会を提供しています。

12月13日 ヤクルト中央研究所 所長の講演

対象:ヤクルトレディ、営業部社員

ヤクルト中央研究所の南野所長をお招きし、「Yakult1000 糖質オフ」の発売にあたり、改めてヤクルト製品への理解を深める研修会を開催しました。乳酸菌 シロタ株の整腸作用や免疫調整作用に加え、Yakult1000が持つストレス緩和や睡眠の質向上の機能について、試験結果を基に詳しく学ぶ有意義な機会となりました。



社員部署別(2回 5月・8月)

対象:営業部社員

外部講師をお招きし、専門性を高めるための研修を実施しています。今回は、店长、採用担当、直販営業部・GR推進室、管理職の5グループに分かれ、それぞれの業務に即した内容で研修を行いました。各グループに必要なスキルや知識の習得を通じて、業務の質を高め、組織全体の成長につなげることを目的としています。



新入社員(3回)

対象:新卒社員

外部講師を招き、社会人としての基本的な考え方やマナー、業務への取り組み姿勢を学ぶことを目的に、全3回のシリーズで実施しました。講義やワークを通じて、知識やスキルの土台となる「考え方」を身につけ、今後の成長につながる意識改革を図りました。特に「自分自身の当たり前の基準を上げる」ことの重要性を学び、自らの行動や意識を見直すきっかけとなりました。



6月4日・6月7日 ヤクルト湘南化粧品工場見学

対象:宅配営業部社員

神奈川県藤沢市にあるヤクルト湘南化粧品工場を訪問し、オリジナル成分の体感や生産ラインの見学を行いました。さらに、正しいお手入れ方法についても学び、知識を深めました。



6月25日 Gamma研修

対象:営業部社員

AIによる業務の効率化を目指し、GammaとChatGPTを活用し、プレゼン資料、動画等を作成するための勉強会を実施しました。



7月1日～8月31日 ChatGPT研修

対象:事業サポート部・営業部社員

業務効率化を目的に、株式会社QEDの「ChatGPT導入研修基礎編」を受講しました。7月1日から8月31日までの間、e-ラーニング形式で就労時間内に受講し、ChatGPTの基本機能や特性、リサーチ、分析、Excel、メール対応など、幅広い業務への活用法を学びました。



YL化粧品研修

対象:ヤクルトレディ

ヤクルト本社化粧品部の担当者と各センターをWEBでつなぎ、研修を実施しました。

8月28日 毎年クリスマスに数量限定で発売される人気のコスメセットについて、実演を交えた説明を見ながら、特徴や魅力を学びました。

9月4日 高機能美容液「パラビオ ACセラム サイ」の特長や正しい使用方法について学び、お客さまへの案内に役立つ知識を深めました。



10月2日 アパコート研修

対象:ヤクルトレディ

株式会社サンギの福田最高顧問をお招きし、各センターをWEBでつないで実施しました。商品の特長や口内環境のケアについて、クイズを交えながら楽しく学び、理解を深める機会となりました。



エステ研修

対象:ヤクルトレディ

ヤクルトのエステを実際に体感し、ヤクルト化粧品についての知識やサービス内容への理解を深めるとともに、お客さまに自信を持ってご案内できるよう、実施しました。



SEYL研修(7回 7月・8月・10月・11月・1月・2月・3月)

対象:SEYL(スーパーエクセレントヤクルトレディ)固定給+歩合給の給与体系に加え、
社会保障の適用を受けられる働き方を選択したヤクルトレディ

外部講師をお招きし、集合型・WEBを組み合わせた形式で実施。接客やマナーをはじめとするヤクルトレディに必要な多様なスキルに加え、効果的なコミュニケーションや業務改善の考え方についても学びました。こうした学びを通じて、お客さまとの信頼関係を築き、より良いサービスを提供するための実践的なスキルを身につける機会となりました。

今後も、SEYLの皆さまが自信を持って活躍できるよう、継続的に学びの機会を提供し、サービス品質のさらなる向上を目指してまいります。



10月26日・11月30日 保育士研修

対象:さんさん保育園・ヤクルト保育所の保育士

ヤクルト本社主催のヤクルト保育実務研修を毎年受講しています。今年度は、「ヤクルトの強みを活かした異年齢保育・小規模保育」や「今、求められる保護者との関わり」をテーマに、実践的な知識と理解を深めました。



食の安全・安心に対する取り組み

内部監査プロジェクトチーム ー社内委員会活動ー

実施概要

「食品衛生管理作業手順書」に基づき、現場での作業が正しく実施されているかをリストで確認。現場観察および担当者への聞き取りを通じて、問題点の有無を確認します。

監査目的

地域社会の一員としての責任を果たすため、内部監査(業務監査)の充実・強化を図り、サービスレベルの向上とコンプライアンスの徹底を実践。仕組みの整備、見直し、改善を社員一人ひとりが循環的に実行し、企業価値の向上を目指します。

監査対象

- ・本社倉庫(冷蔵庫・常温倉庫)
- ・全宅配センター(23センター)
- ・全セールスルート(16ルート)



実施期間

6月～10月

内部監査の流れ

「食品衛生管理作業手順書」に基づき、各部門ごとのチェックシートを用いて現場で確認およびヒアリングを実施。

監査終了後、監査結果を現場にて担当社員およびセンター店長へ報告。

不適合項目については、監査実施ペアが責任を持って是正を確認し、「是正確認報告書」を提出。

結果を会社全体のリーダー共有会にて報告し、課題解決に向けた取り組みを実施。

各センターにおける取り組み



法令順守	衛生管理	温度管理
日付管理	商品管理	記録管理

HACCP(食品衛生管理システム)の考えを取り入れた衛生管理を徹底することにより、商品の安全性を確保しています。



会社表彰

社会福祉事業の振興

10月26日、第22回静岡市社会福祉大会にて、静岡市社会福祉協議会より感謝状をいただきました。多年にわたる社会福祉事業への貢献が評価されたもので、社協への寄付や赤い羽根共同募金への協力に対して感謝の意が表されました。これからも福祉向上のために寄付活動을続けてまいります。



健康優良企業認定証 銀の認証

従業員の健康づくりの取り組みを積極的に行っている企業として、健康優良企業認定証(銀の認定証)をいただきました。これからも従業員が健康で安心して働ける企業経営を継続して実施してまいります。



販売会社表彰

宅配事業部

11月16日、「ヤクルト東日本支店大会」において、「2023年度ヤクルト400W努力賞」および「2023年度乳製品部門努力賞」を受賞しました。「ヤクルト400W努力賞」は、ヤクルト400Wの宅配実売人口比0.6%以上を達成した販売会社に贈られる賞です。「乳製品部門努力賞」は、乳製品の仕入本数が前年比100%以上伸長した販売会社に贈られる賞です。



直販事業部

9月28日、「ヤクルト東日本直販のつどい」において、「給食チャネル賞」を受賞しました。この賞は、前年実績比100%以上を達成し、東日本支店管内の上位5社に贈られるものです。



社員表彰

第1回 社員表彰式を開催

6月22日、グランヒルズ静岡にて、当社初の社員表彰式を開催しました。各部署から1名ずつ、計9名がノミネートされ、その中から年間MVPが決定。記念すべき初回は、2名が選ばれました。



金森 明子

(宅配事業部 たかはしセンター 店長)
健康応援活動を推進し、
チーム強化と業績向上に寄与。

岩本 真歩 (GR推進室)

新たな取り組みに次々とチャ
レンジし、社内外の関係強化
に大きく貢献。



あいさつ笑顔賞……………金丸 拓
努力家賞……………中西 尚子
頼れる人賞……………長谷川 澄
安全運転表彰……………金刺 清

この表彰式を通じて、社員一人ひとりの努力が認められ、さらなる成長への意欲が高まりました。今後も、社員の活躍を讃え、モチベーション向上につながる機会を創出してまいります。



健康応援活動

地域の皆さまへ、健康管理に役立つ正しい知識や情報をお伝えする健康教室は、中央静岡ヤクルトが最も力を入れている事業の一つです。こども園、学校、企業、地域団体さまの他、静岡市・富士市・富士宮市の社会福祉協議会等を通じ、ご依頼いただいております。

ヤクルト健康教室

社員がご依頼先へ出向き、無料で開催しています。健康の要、「腸」から元気になるためのコツを、8つのプログラムを通じて分かりやすくお伝えします。「見て・聞いて・動いて」楽しく学べる内容で、今日からすぐに実践できる健康づくりのヒントが満載です。

【提携団体】

- 静岡市・富士市・富士宮市の社会福祉協議会
- 健康応援活動登録団体「食育応援団」「健康づくりサポーター」「しずおか支え合い活動応援団」
- 子育て支援活動登録団体「ふじさんっこ応援隊」

○講座内容

腸元気生活のすすめ
眠れていますか?よりよい睡眠のための健康管理
暑い夏場は要注意!家庭の食中毒予防
冬に備える免疫アップ術
etc.

■健康教室 実施報告

項目	2023年度	2024年度	増加数(+)
実施回数	78回	81回	+3回
参加人数	1,714人	1,898人	+184人



ヤクルト出前授業

「早ね、早おき、朝ごはん、朝うんち」をテーマに、正しい食習慣・生活習慣を身につけることを目的とした出前授業を実施しています。対象は、こども園・学校・児童クラブの子どもたち。スライドや模型を使い、栄養素を吸収する腸の大切さや、良いうんちを出すための生活習慣について、わかりやすく楽しくお伝えしています。

○講座内容

保育園・幼稚園・こども園向け
「スルッと大作戦」
小学校・児童クラブ向け
「おなか元気教室」

■出前授業 実施報告

項目	2023年度	2024年度	増加数(+)
実施回数	82回	90回	+8回
参加人数	3,827人	4,166人	+339人



児童の皆さまよりお礼のメッセージ

健康教室・出前授業のご依頼・お問い合わせ

こども園・学校・企業など、皆さまが企画された催しや勉強会に、無料で講師を派遣いたしております。お気軽にご連絡ください。

0120-86-8960

(平日 8:30 ~ 17:00) GR 推進室まで→



イベントにて健康教室

秋の健康FESTA

開催日: 10月5日・6日

主催: 富士葬祭清水

来場者の皆さまに「腸年齢」「カルシウム」「睡眠」の3項目から気になるテーマを選んでセルフチェックを体験していただき、健康意識を高めるきっかけとなりました。また、隣接ブースでは「快便力アップ」をテーマにしたミニ健康教室を実施し、腸の健康維持に役立つ生活習慣や、簡単に取入れられる体操を紹介しました。



三世代交流ふれあいまつりに出店

開催日: 10月26日

主催: 富士根地区社会福祉協議会

富士根中学校体育館に、地域の幼児からシニアまで約500名の方々が来場されました。当社のブースでは、「おなかの健康・こころの健康・お口の健康」をテーマとしたクイズを実施し、楽しみながら健康について学べる機会を提供しました。



World of children～2024～

開催日: 11月16日

主催: 南八幡幼稚園

子どもたちが自由な発想で創りあげた作品や絵の世界を楽しんでいただくイベント「World of children～2024～」に出店しました。当社は事前に健康教室を実施し、当日はおなかの健康にちなんで〇×クイズを通じて、楽しみながらよい生活習慣を知ってもらう機会をつくりました。



ヤクルト工場見学「健康ふれあい会」

日頃よりお世話になっている地域のお客さまへ感謝の気持ちをお伝えできれば―。その思いからはじまった「健康ふれあい会」。ヤクルトレディが担当地域のお客さまをお誘いし、当日は心を込めておもてなしをさせていただく企画です。新型コロナウイルスの影響により4年間中断していましたが、神奈川県藤沢市にあるヤクルト湘南化粧品工場の見学受け入れが再開され、多くのお客さまにご参加いただきました。製造現場の見学や化粧品によるお手入れ体験、そして鎌倉での食事・観光が大変ご好評をいただいております。

行程

各地

ヤクルト湘南化粧品
工場見学

鎌倉パークホテル
(昼食)

鶴岡八幡宮参拝

小町通り散策

各地



もちもちの泡

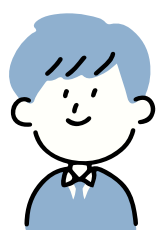


健康ふれあい会 実施報告

年度/工場	実施回数	参加人数
2019年/富士裾野工場	42回	739人
2024年/湘南化粧品工場	45回	751人

開催ヤクルトレディの声

*お客さまと貴重な時間を過ごすことができました。ご参加いただいた皆さまからは「とても満足した」「楽しかった」と喜びの声をいただきました。見学後のお届け時にも話が弾み、より親しみを感じていただけたように思います。
*お客さまとの距離が縮まり、より深い信頼関係を築くことができました。さらに、商品への理解が深まることで、自分自身の学びにもつながる貴重な機会となりました。



令和6年度スポーツ庁 運動・スポーツ習慣化促進事業

静岡型スポーツ・イン・ライフ
実践事業

地域のプロスポーツチームと連携し働く世代の ライフパフォーマンス向上を支援

静岡市が抱える課題、働く世代の運動・スポーツ実施における阻害要因を排除し、ライフパフォーマンス向上を支援するため、筋骨格系や自律神経系に着目し、カラダの不調を整えることを目的としたプログラムやイベントを企画・開催しました。



市民サポーター育成講座開催

講座では、エスパルスの理学療法士による、年代・性別特有の健康問題や、これらの解決方法として効果的なストレッチなどを学び、地域の皆さまへのお声かけ、運動支援ができる人材を育成し活動。そして、日頃お届けに伺っている関係構築されたヤクルトレディからの声掛けによって、スポーツに興味を持ってもらうことで市民の運動習慣化啓発に取り組みました。



わいわいスポーツフェス開催 参加者 143名

家族や職場の仲間と共に、からだを動かすことの楽しさや、爽快感を体感し、スポーツを見る機会を得ることで、スポーツに興味・関心をもってもらえたらと【わいわいスポーツフェス】を開催。参加者のニーズに合わせて2コース設定し、大人向けでは、セルフチェックで自分のからだを知ることからはじめ、ストレッチ・ウォーキングなどの運動や体感トレーニングを実施。親子向けでは年齢別に親子で一緒にカラダを動かすプログラムを実施。その他、モルックやボッチャのブースも設置し、体験していただきました。



3カ月チャレンジプログラム 参加者 116名

ライフスタイルに合わせて、「ヨガ」「ピラティス」「ウォーキング」「骨盤トレーニング」の4つのコースを設定しました。小さなお子さまがいる方にも安心してご参加いただけるよう、託児所を併設して実施しました。さらに、動画配信によって日々の生活の中でも継続的に取り組める環境を整え、体調の変化を実感できるような習慣化を目指しました。

参加者のVOICE

講座でもですが、たまにやるリクリエーションをみんなでやる時間がとても楽しかったです！運動会ほど競うわけでもなく、でもちょっとムキになれるほどよい感じかよかったです。参加者とも自然に距離が縮まった感じがします。また機会あれば参加したいです！！



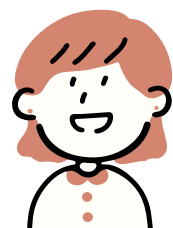
シヅクリ PROJECT2024

2024年シヅクリPROJECT 参加校 28校 参画企業 31社

シヅクリ
カケザン

静岡の未来を切り拓く

今を生きる企業と、未来を生きる次世代が、
未来を共につくる取り組み



シヅクリ PROJECT とは 企業や地域の魅力・可能性を再発見

学校・地域・企業をつなぎ、中高生と企業の社員が協力して静岡の魅力や未来の可能性を再発見する探求プログラムです。生まれ育った街について自ら考え、発見する体験を通じて、若者たちに「故郷への誇りと愛着」を授業を通じて育むプロジェクトです。

生徒の学びへの伴走者「探求」「発想」

「静岡」と「中央静岡ヤクルト」のリソースをカケ合わせ、地元をより良くする新しい可能性、アイデアを共に探求しました。私たちは生徒の伴奏者となり、学校の授業や職場見学を通じて交流をしてきました。教育の場で、約半年間、正解のないことに向き合い、共に発想を膨らめてきました。



——生徒に中央静岡ヤクルト販売が伝えてきたこと——

私たちは、ヤクルトの商品を通じて地域に「笑顔」「元気」「安心」を日々お届けしています。デジタル化が推進されている時代ですが、人は人とのふれあい、コミュニケーションを必要としています。「人」の価値が産み出す新たな可能性を発見し、静岡の未来を共に彩っていただけたらうれしく思います。



担当校「静岡清水桜が丘高等学校」「常葉大学附属常葉中学校」全24チーム

—静岡カップ ファースト(1/18) セカンド(1/26) ステージ

私たちから生徒に伝えたことを基に、探求学習が開始されました。机に広げた模造紙には「地域」と「中央静岡ヤクルト」のリソースが付箋でたくさん貼り付けられ、生徒から多くの質問が飛び交いました。想いを伝え、共に考え、時には壁にぶつかりながら同じ時間を重ね、私たちでは想像もできないおもしろいアイデアが生まれ、全国大会の切符をかけ静岡カップが開催されました。



常葉大学附属常葉中学校 伴走教諭 応援団長からのお言葉

半年間、共に生徒の成長を見守って下さり本当にありがとうございました。ヤクルトの皆さんが大切にされていることを強調して伝えてくださったので、軸がぶれることなく突き進むことができました。心から感謝申し上げます。理念をど真ん中に置かれて働かれていることが、本当に素敵だなと思っておりました。このプログラムにご一緒できて幸せです。このご縁が今後も続きますことを願っております。ありがとうございました。



ヤクルト企業賞
常葉大学附属常葉中学校
『Shooting star』

地域社会への取り組み

2024 GR推進室 協賛・主催イベント

2024年度もさまざまな活動を通じて、地域の皆さまを応援してまいりました。今後も、「地域の健康づくり」「子育てファミリー支援」をテーマに、積極的にイベントに参加してまいります。

通年行事 親子でチャレンジ運動

エスパルス、静岡市・富士市、中央静岡ヤクルトが連携し、健康増進を目的に実施するプログラムです。対象は2～4歳のお子さまとその保護者。エスパルスのコーチが、「幼少期に身につけたい36の基本動作」などを、遊びを交えながら楽しく指導します。会場はエスパルスドリームフィールド静岡・清水・富士の3か所で、参加費は無料。多くの皆さまにご好評をいただいています。



年度	実施回数	参加組数
2023年	17回	225組
2024年	17回	268組



4月20日・11月24日 親子ふれあいスポーツフェスティバル

IAIスタジアムにて、スポーツを通じて親子で学び、成長できる「親子ふれあいスポーツフェスティバル」が開催されました。開会式では、ヤクルトマンが「ゼッコー腸ダンス」を披露し、会場を大いに盛り上げました。また、各日先着1,000名様に「Yakult1000」をプレゼント。さらに、「コロコロシュートチャレンジ」では、エスパルスの選手がゴールキーパーとして参加し、白熱した対決が繰り広げられました。多くの親子が笑顔になった本イベント。今後も、スポーツを通じた健康づくりを応援してまいります。



6月8日 済生会フェア

医療や福祉の啓発活動・健康増進を目的とした、地域の皆さまとの交流イベントに参加しました。弊社は看護師チームと協力し、「ヤクルトマンと楽しくカラダを動かそう!10分間体操」を実施し、387名の方にご参加いただきました。体操の後には、病院でも患者さんにご提供いただいている「ジョア」を配布し、多くの方にご好評をいただきました。



7月7日 すずもっちファミリーフェスタ

ふじさんめっせにて、子どもとママ・パパが主役となり、家族みんなで楽しめるイベント「すずもっちファミリーフェスタ」が開催されました。当社は、子どもたち向けに新聞ボールを作って遊ぶコーナーを設置し、多くの笑顔があふれました。また、ママにはヤクルトレディのお仕事やヤクルトの保育所についてご紹介。子育てをサポートする情報をお届けしました。



9月9日 リトルママフェスタ

グランシップ静岡にて、「遊ぶ」「学ぶ」「出会う」をテーマとしたファミリーイベント「リトルママフェスタ」が開催されました。当社ブースでは、お仕事に関するアンケートを実施し、多くのママたちのリアルな声を伺うことができました。また、ステージではヤクルトマンが登場し、歌のお姉さんとともに元気いっぱいのダンスを披露。会場は笑顔と活気に包まれました。



9月21日 第2回 こども赤ちゃんEXPO2024 in富士

一般社団法人産前産後ファミリーケア協会と共同で主催した、子育て中のママ・パパを応援するイベント。「つながり」「楽しさ」「正しい情報」を提供することを目的に開催しました。子ども向けには、「ヤクルト縁日」をテーマに、輪投げ・ヤクルト容器釣り・千本引きなどの遊びコーナーを設置し、楽しく過ごせる場を提供しました。ママには、ヤクルトレディの仕事紹介やヤクルトの保育所についてご案内し、子育てと仕事の両立を支援する情報を発信しました。



10月6日 健康&ユニバーサルスポーツFESTA

清水エスパルス主催の「健康&ユニバーサルスポーツFESTA」は、健康の維持増進のきっかけづくりを目的とし、全ての世代の方々が楽しめるスポーツを体験してもらうイベントです。弊社は、毎回ご好評をいただいている「親子でチャレンジ運動教室」を開催し、35組70名の皆さまにご参加いただきました。親子で一緒に楽しみながら体を動かすひとときを提供し、健康づくりと家族のふれあいをサポートしました。



2月9日 第3回 丸子アルプストレイルラン

歴史ある丸子宿を拠点に開催されるトレイルランイベントに、今年も協賛しました。ロング(21km)には480名、キッズ(2km)には70名が参加。ゴール後には計測所で選手の皆さまにYakult1000を配布し、健闘を称えました。



通 年 静岡県教育会館ギャラリーコンサート

静岡県教育会館にて定期的に開催されている「ギャラリーコンサート」に、今年度より参加し、これまでに5回協賛しました。本イベントは、地元の学生をはじめ、多くの若いアーティストが演奏や作品展示を行う場となっており、当社は来場者の皆さまに「Yakult1000」を配布。リラックスした雰囲気づくりのお手伝いをしました。



地域社会への取り組み

7月1日～19日 福祉ヤクルト

「地域福祉の充実のために少しでもお役に立てれば」という想いから始まった「福祉ヤクルト」は、おかげさまで26回目を迎えました。この取り組みでは、福祉ヤクルトの期間中にご購入いただいた商品の売上の一部を、地域の社会福祉協議会へ寄託しています。1999年の開始以来、毎年継続して実施しており、2024年度も皆さまの温かいご支援のもと、総額485,945円を寄託することができました。今後も、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、福祉活動を続けてまいります。



9月7日～14日 愛の訪問活動 お花プレゼント

ヤクルトレディが商品をお届けしながら、一人暮らしの高齢者の安否を確認し、お話し相手となる活動を1972年より継続しています。現在、中央静岡ヤクルトでは、富士市・静岡市(一部)にお住まいの410名の高齢者の方々を訪問し、見守り活動を行っています。この活動は自治体との連携を通じて実施しており、毎年9月には敬老の日のお祝いに、カーネーションとメッセージカードを贈呈し、温かい交流のひとつをお届けしています。



6月6日 第6回 静岡県女性柔道交流会に協賛

静岡県における女子柔道の普及と振興を目的とした交流会に協賛しました。当日は幼児から一般の方と指導者80名が参加し、遊びの要素を取り入れたゲーム形式のレッスンを通じて、柔道の基本動作を楽しく学びました。イベントの最後には、ヤクルト製品のお土産を提供させていただきました。



6月16日 「健康祭」に協賛

富士宮市保健センターで開催された富士宮市歯科医師会主催の「歯と口の健康週間」事業に協賛しました。本イベントには毎年協賛しており、今年は歯磨き用コップ300個を寄贈しました。これからも地域の皆さまの健康づくりを支援してまいります。



8月17日 トランス・ジャパン・アスプス・レースに協賛

富山県魚津市から日本アルプスを縦断し、静岡市駿河区の大浜海岸までの約415kmを踏破する過酷な山岳レースに、今年度も協賛しました。今回はNewヤクルトや炭酸飲料を各150本提供し、ゴールした選手の皆さまに配布しました。



10月1日～12月31日 赤い羽根共同募金に協力

静岡県共同募金会が行っている「赤い羽根共同募金」の募金運動に、毎年協賛しています。長年続けている私たちの伝統的な社会貢献活動であり、これからも継続して取り組んでまいります。



10月12日 令和6年 秋巡業 大相撲静岡場所に協賛

5年ぶりに開催された「大相撲静岡場所」(静岡県草薙総合運動場体育館)に協賛しました。会場にはのぼりを掲げ、静岡県出身の幕内力士を応援しました。



11月16日 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024静岡」に協賛

日本対がん協会が主催するがん患者支援イベントに協賛しました。本イベントは、静岡県立大学短期大学部小鹿キャンパスにて開催され、がん経験者やその家族を支援し、地域全体でがんに向き合うことを目的としています。当日は22チーム・350名が参加し、24時間のリレーウォークを通じて、お互いの絆を深めました。当社はイベントの趣旨に賛同し、毎年「Newヤクルト」を提供し、参加者の健康を応援しています。



1月7日 焼津市立和田中学校にて講話

焼津市立和田中学校の「職業人に学ぶ会」にお招きいただき、弊社代表取締役社長中村が、1年生52名と保護者の皆さまに講話を行いました。後日届いた生徒の皆さまからのお手紙には、「挫折しても夢はかなうから、あきらめずに頑張りたい」「まずは挑戦してみようと思いました」といった感想がつづられており、真剣に話を受け止めていただいたことが伝わってきました。私たちにとても励みとなる貴重な機会となりました。



3月1日～3月7日 春の火災予防運動に協賛

期間中、ヤクルトレディが保冷バックに「住宅用火災警報器の普及チラシ」を掲示し、火災予防の大切さを呼びかけました。この活動は、富士宮市西消防署の依頼で昨年からのスタートし、ヤクルト鷹岡センター・富士センターのヤクルトレディが協力しています。



3月～12月 ふぁみサポ「おむつキャンペーン」

子育てを頑張るママ・パパを応援するため、月に1回、おむつ1パックを無償でお届けする「おむつキャンペーン」を実施しました。2022年1月1日～2023年12月31日生まれのお子さまがいるご家庭14世帯に対し、3月から12月までの計10回お届けしました。今後も、子育て世代に喜ばれるサポートを継続し、地域の皆さまの育児を応援してまいります。



地元スポーツチームをヤクルト商品でサポート

当社は、清水エスパルスおよびベルテックス静岡の選手の皆さまに向けて、定期的にヤクルト商品をご提供し、健康管理にお役立ていただいております。スポーツを通じて地域を盛り上げる選手の皆さまが、より良いコンディションでご活躍いただけますよう、これからも応援してまいります。



トピックス

「さんさん活動」決起会・報告会

「さんさん活動」は、社員とペアを組み、9週間にわたって地域のお客さまと積極的にコミュニケーションを図る取り組みです。新規のお客さまはもちろん、既存のお客さまにも対話を通じてシロタ株の価値をお伝えし、ヤクルトの魅力を広めるとともに、ヤクルトレディの自律を促すことを目的としています。決起会では活動の意義を共有し、報告会では成果を振り返ることで、さらなる成長の機会としています。



4月1日 新入社員入社式

新たに3名の仲間を迎えました。新入社員は、会社の理念や事業内容、社会人としての心得を学び、その後は各事業部門で研修を行います。今年度の新入社員は全員がスポーツマンであり、チームワークや粘り強さを活かした活躍が期待されます。



5月7日 新人YL研修視察

ヤクルト本社東日本支店へ異動された10名の皆さまが、転入者研修の一環として、当社の「新人ヤクルトレディ研修」を視察されました。



5月18日 第1回 保育士共有会 開催

当社初となる保育士共有会を、日本平ホテルにて開催しました。ヤクルトセンター併設の保育所および小規模認可「さんさん保育園」の保育士32名に加え、園バスドライバー3名が参加。日頃より子どもたち一人ひとりに寄り添い、心を込めて保育にあたってくださっている先生方へ感謝を伝えるとともに、今後さらにチーム一丸となって取り組むため、会社のビジョンを共有しました。



7月30日 東日本支店長来社

ヤクルト本社東日本支店より、中野支店長、谷川部長、谷澤課長の3名が当社を訪問し、社内を視察されました。



10月4日 上半期事業報告会

2024年度上半期を振り返る中間事業報告会を開催しました。各部門の取り組みや成果の発表が行われた後、社員交流会が開かれ、軽食を楽しみながら和やかな雰囲気の中で交流を深めました。さらに、上半期の振り返りとしてハイライトムービーを鑑賞し、下半期に向けての決意を新たにしました。



11月3日 社長のウェディングパーティー

日本平ホテルにて、社長と奥さまのウェディングパーティーが開催されました。お二人がそれぞれ代表を務める会社の社員やご友人、ヤクルトレディの皆さまが招待され、美味しい料理や素敵な余興、歓談を楽しみながら、幸せなひとときを共有しました。



12月27日 仕事納め式

若手社員3名の企画により、これまでとは異なる形式で開催。年越しそばを楽しみながら、2024年を振り返るハイライトムービーを鑑賞し、新年に向けての決意を新たにしました。



3月13日 常葉大学附属常葉中学校 学生来社

当社が毎月開催している全社員参加の「会社全体共有会」に、常葉大学附属常葉中学校の生徒さんが来社。シヅクリPROJECT2024で発表したプレゼンを披露していただきました。ヤクルトレディの仕事への深い理解、ユニークなアイデア、そしてCGを駆使した映像表現が素晴らしく、感動をいただきました。



お客さま感謝企画

4/8～4/19

ロングユーザープレゼント

5年以上ヤクルト製品をご愛飲いただいているお客さまへ感謝の気持ちを込め、ジョアをプレゼントさせていただきました。



1月

新春ヤクルトお年玉プレゼント2025

「新春ヤクルトお年玉プレゼント」は、日頃のご愛顧への感謝を込めた毎年恒例の企画です。

新年のご挨拶として、抽選番号付きのメッセージカードをお客さまへお渡しし、後日、当選番号を発表する形式で実施しております。毎年多くのお客さまにご好評をいただいております。これからも感謝の気持ちを形にしてお届けできるよう、心を込めて取り組んでまいります。

【賞品一覧】

特賞：「パルビオ ACクリーム サイ」…………… 1名様
1等：「コクフルム ボディミルク」…………… 10名様
2等：「ポッシュママ 薬用スクインクリーム」… 50名様
3等：「ポッシュママ 薬用ハンドクリーム」1,000名様



メディア掲載記事紹介

2 サッカーを通じて人と人をつなぐ

株式会社エスエールでは、子どもたちに運動を好きになってもらいたい。親子でチャレンジしたい運動に親しい機会を提供し、未来の可能性を広げていきたいという想いから、「親子でチャレンジ運動教室」を開催しています。

ボールを使った遊び、しっぽとりなどの体を動かす遊びを行い、参加された皆さまからご好評をいただいています。子どもたちはもちろん、一緒に参加された親御さんの表情もとても輝いていたことが印象的です。

この活動は行政・企業間のパートナーシップという側面もあり、静岡市と共同で主催しています。また、中央静岡ヤクルト販売株式会社にも協賛いただいております。小さなお子様連れの方にも安心してご参加いただけるよう、社員様にお子様への安全確保にご協力いただいております。

エスエールを通じて地域の皆さまがつながり、よりよい社会を作るお手伝いができるようこれからも様々な活動に取組んでいきます。



親子でチャレンジ運動教室

2024年4月1日 みんなの社協しずおか

ヤクルト販売社長は元Jリーガー

引退後、家業の「中央静岡」継ぐ

中村さん就任 登壇などでプレー

従業員約10人の監督「距離感近く」



静岡のあした

「もてなし」の
道士を育てることで
この静岡に
多くの人を呼び寄る

静岡市のビジネスを活性化させる経営者

Sing

静岡市のビジネスを活性化させる経営者



福祉ヤクルト 寄付金寄贈

2024年9月19日 静岡新聞

福祉ヤクルトは、社会貢献の一環として、福祉施設への寄付金寄贈を行っています。今回は、静岡市駿河区の福祉施設に、計10万円の寄付金を寄贈しました。

福祉ヤクルトは、社会貢献の一環として、福祉施設への寄付金寄贈を行っています。今回は、静岡市駿河区の福祉施設に、計10万円の寄付金を寄贈しました。



福祉ヤクルト寄付金寄贈

2024年9月19日 岳南朝日新聞

中村祐輝社長就任

2024年7月19日 静岡新聞

経営者にきく 静岡のあした

2024年5月1日 静岡商工会議所報Sing

静岡市社協に21万円寄付

静岡市駿河区の中央静岡ヤクルト販売（中村祐輝社長）、駿河区と葵区の女性スタッフでつくる民生福祉会と関係会合は17日、市社会福祉協議会に計21万5568円を寄付した。健康で明るく住みよい地域づくりを支援する事業の一環で、売上金の一部を寄付した。

葵区の市中央福祉センターで行われた贈呈式で中村社長は「地域の発展に役立ててほしい」とあいさつ。市社協の三重野隆志会長は「一人一人がその人らしく生きられるよう、事業に役立てたい」と感謝した。

寄付は1999年から毎年続け、累計約990万円となった。



福祉ヤクルト 寄付金寄贈

2024年9月20日 静岡新聞

Shizuoka Business Report

元Jリーガー 若き経営者の挑戦

中村祐輝



元Jリーガー

若き経営者の挑戦

2024年8月5日 静岡ビジネスレポート

中村祐輝

磐田FW ヤクルト社長

元Jリーガー 若き経営者の挑戦



中村祐輝社長就任

2024年8月29日 スポーツ報知

花とメッセージを手渡す

ヤクルトレディ 一人暮らしの高齢者へ



敬老の日を祝い、花とカード、ヤクルトを届けた

中央静岡ヤクルト販売は、16日（祝）敬老の日、市内の一人暮らしの高齢者へ、花とメッセージカード、ヤクルトを届けた。ヤクルトレディは、敬老の日を祝い、花とメッセージカード、ヤクルトを届けた。ヤクルトレディは、敬老の日を祝い、花とメッセージカード、ヤクルトを届けた。

静岡ヤクルトが寄付

福祉ヤクルトは、社会貢献の一環として、福祉施設への寄付金寄贈を行っています。今回は、静岡市駿河区の福祉施設に、計10万円の寄付金を寄贈しました。

福祉ヤクルトは、社会貢献の一環として、福祉施設への寄付金寄贈を行っています。今回は、静岡市駿河区の福祉施設に、計10万円の寄付金を寄贈しました。



福祉ヤクルト 寄付金寄贈

2024年10月4日 富士ニュース



ピッチから経営の舞台へ ラジオ出演

2025年1月5日 FM Hi! 日曜サロン

敬老の日のお花プレゼント

2024年9月12日 富士ニュース

県内6 福祉施設に支援金20万円

県内6カ所の福祉施設に支援金計20万円を贈った。

県内6カ所の福祉施設に支援金計20万円を贈った。

同組合は、障害者の就労機会を創出して経済的な自立を支援するため、福祉施設の受注作業が減る年末に合わせ、ヤクルト飲料への年賀シールの貼り付けを本年度初めて6施設に発注した。報酬とは別に、支援金を贈ることにしたという。

同組合での贈呈式で富田直樹理事長は「少しでも就労支援に役立ててもらえれば」とあいさ

県遊技業協同組合

福祉施設に対する寄付金の贈呈式
＝静岡市駿河区の県遊技業協同組合

つし、施設の代表者に目録を手渡した。施設利用者がシールを貼った飲料は、組合加盟のパチンコ店76店舗で正月三が日に来店客に配布された。



福祉施設への就労支援

2025年2月27日 静岡新聞

情報発信



New Website! ホームページ

「お客さまに愛される健康応援企業を目指して」というキーワードのもと、中央静岡ヤクルトのさまざまな取り組みを紹介しています。9月にリニューアルし、会社概要やヤクルトレディのお仕事について、より分かりやすくご覧いただける内容となりました。



Publication 「ありがとうヤクル党」

ヤクルトの宅配をご利用いただいているお客さまに、月に1回お届けしています。季節ごとの健康情報やおすすめ商品、各種イベント情報など、暮らしに役立つ内容を掲載しています。また月替わりで登場するヤクルトレディの写真も、お客さまから大変ご好評をいただいております。



Company Newsletter 「きずな」

ヤクルトレディ・社員間の情報共有を目的に、年4回発行しています。新人ヤクルトレディの紹介や行事の報告、ヤクルトレディや各部門の取り組み紹介など、当社の活動や姿勢、成果を感じていただける内容となっています。



Health Magazine 「ヘルシスト」

ヤクルト本社が発行する健康・科学情報誌です。県立病院・市立病院などの医療機関、大学や研究機関、県庁・市役所などの行政機関へ年6回、各回約900冊お届けしています。



Follow us

企業公式
Instagram



当社の行事や
取り組みを発信中!



採用
Instagram



YLのお仕事や、ワーママ
お役立ち情報を発信中!



企業公式
X



当社の行事や取り組みを
タイムリーに発信中!



企業公式
Webサイト



企業概要、YLのお仕事
取り組み等を発信中!



Thank you so much!

2024年の厳選 うれしいお声

ヤクルトのおかげかな 腸が元気だからかもね

(富士宮センター 佐野YL)

ヤクルト400をご家族でお飲みいただいている奥さまより、うれしいお話をいただきました。乳がんの手術を受けた後、抗がん剤治療を2回行う中で、主治医からは副作用として「脱毛・食欲不振・便秘」が出る可能性があると言われていたそうです。しかし現在まで、副作用は脱毛のみで、食欲不振や便秘といった症状は見られていないとのこと。「ヤクルトのおかげかな。腸が元気だからかもね」と笑顔で話してくださいました。これからも、奥さまが元気で過ごしていただけるように、心を込めてお届けします。

生きる力を支えてくれた 乳酸菌 シロタ株

(宮加三センター 岩崎YL)

長年、半身麻痺のために便意を感じることができず、ご自身で便通の管理を続けてこられたお客さまがいらっしゃいました。便秘になりやすく、日々の管理はとても大変だったそうですが、乳酸菌 シロタ株を摂取することで便通をうまくコントロールできるようになったとのこと。ご家族の方は、「生きていくうえで欠かせない存在でした」と話してくださいました。現在、そのお客さまはお亡くなりになりましたが、奥さまは今もご自身の体調管理のためにヤクルトを飲み続けてくださっています。

「飲まない」から「教えてあげたい」 — 嬉しい変化のお話

(鷹岡センター 佐野YL)

これまで何度かお声がけしていたものの、「ヤクルトは飲まない」とおっしゃっていたお客さまがいらっしゃいました。よくよくお話を伺うと、糖尿病があるから「飲めない」と言われていたことがわかりました。さらに、お薬の影響もあって便秘に悩まれていることもわかりました。そこで、糖質控えめで、便通を整える効果も期待できるヤクルト400Wをあらためてご案内したところ、飲んでくださることに。1週間後、「便がスッキリ出て、とてもいい商品だね!」と、お客さまの方から嬉しいお声をいただきました。2週目にはさらに、「本当にいい!悩んでいる人がいたら教えてあげたい」とまでおっしゃってください、私も心からうれしく思いました。

お通じも睡眠もご夫婦仲も、 “ヤクルト効果”に感謝

(堂林センター 出口YL)

心臓疾患の持病があり、便秘と睡眠にお悩みだったご主人さま。ヤクルト400WとYakult1000を一緒にお飲みいただいたところ、「お通じがスムーズになり、夜もぐっすり眠れるようになった」とのお声をいただきました。さらに奥さまからも、「以前は睡眠不足のせいか、主人がイライラしがちでよくケンカになっていたけれど、今は穏やかになって会話も増えました。本当にありがとう」とうれしいお言葉を頂戴しました。飲まれているご本人だけでなく、ご家族にも喜んでいただけて、私も本当にうれしく思いました。

おばあちゃんが朝までぐっすり ご家族からのうれしいお声

(たかはしセンター 中山YL)

お母さまの介護をされているご家族の方から、こんなお声をいただきました。「Yakult1000を飲む前は、夜中や明け方におばあちゃんが徘徊してしまい、私たちも眠れませんでした。でも、飲むようになってからは朝までぐっすり眠ってくれるようになって、私たちも一緒に眠れるようになりました。」介護は本当にご負担の大きいことと思いますので、少しでもお力になれたことをとてもうれしく感じました。

あの時背中を押してくれて 本当にありがとう

(吉原センター 小田YL)

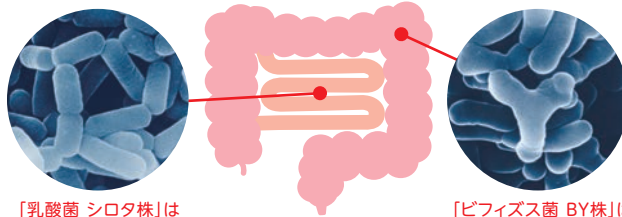
お一人暮らしのおばあちゃん。ある日お届けに伺うと、お顔が腫れ上がり、とてもつらそうな様子でした。「蓄膿症の再発で、次になったら手術。東京の病院に行かなきゃいけないって言われて、怖くて行けないの…」と不安そうに話されていましたが、発熱もあり心配だったので、その場で近くの耳鼻科に連絡し、タクシーを手配して受診していただきました。幸い、点滴と通院で無事に回復。「あのとき背中を押してくれて本当にありがとう」と温かい言葉をいただき、少しでもお力になれたことを、うれしく思いました。

ヤクルト商品

宅 = 宅配専用

「乳酸菌 シロタ株」と 「ビフィズス菌 BY株」のはたらき

- 1 腸の運動を高めて便性を改善する
- 2 有害菌の腸内増殖を防ぐ
- 3 有害物質の生成を抑え、腸内腐敗を防ぐ



「乳酸菌 シロタ株」は
おもに小腸で働きます

「ビフィズス菌 BY株」は
おもに大腸で働きます

乳酸菌 シロタ株



ジョア / カルシウム不足の方に /



ソファール



ビフィズス菌 BY株



β.ビフィダム Y株



GABA



ジュース・清涼・機能性飲料

100%ジュース



高麗人參のパワーを
おいしく手軽にチャージ



食後の血糖値が
気になる方に /



おなかの調子を
整える



花粉などによる
鼻の不快を軽減



豆乳類



調製豆乳
国産大豆使用



ラックミー
コーヒー
ラックミー
バナナ

健康食品



麺類



麺汁皆伝シリーズ

化粧品



薬用歯みがき



ヤクルト
薬用アパコートS.E.



Yakult

中央静岡ヤクルト販売株式会社



中央静岡ヤクルト販売株式会社
社史 YouTube動画